

## 第71回 “社会を明るくする運動”

ぬりえで  
ホゴちゃん・サラちゃん  
作品募集更生ペンギンの  
サラちゃん更生ペンギンの  
ホゴちゃん

- 応募対象 就学前の幼児から小学3年生ぐらいまで
- ぬりえの枚数 作品は1枚から3枚程度
- 応募方法 ぬりえの台紙は、広島県保護司会連合会のホームページにあります。携帯電話（スマートフォン）やデジタルカメラなどで撮った写真のデータを、下記メールアドレスにお送りください。  
応募に当たっては、①郵便番号②住所③お名前（保護者、お子様）④学校（幼稚園、保育所等）名⑤学年（就学前の幼児の場合は年齢）⑥あい言葉である「#生きづらさを、生きていく」をメール本文に必ず記入してご応募ください。

Email : [hiroshima-hogo-common@i.moj.go.jp](mailto:hiroshima-hogo-common@i.moj.go.jp)

(アドレスのお間違いに御注意)

- 応募期限 令和3年8月31日（火）まで
- 問合せ先 広島保護観察所企画調整課 正兼、木村  
電話：(082) 221-4496



広島県保護司会連合会  
のホームページは  
こちらのQRコードから！



## 更生保護 ひろしま 第776号

昭和27年8月創刊 毎月1回1日発行 定価35円

編集 「更生保護ひろしま」編集委員会  
発行 広島市中区上八丁堀2-31  
広島県保護司会連合会  
TEL 082-221-4496  
会員の方は会費に本紙購読料(1部)  
も含まれています。



この機関紙には（更）広島県更生保護協会の助成金も使われています。

料金後納  
郵便更生保護  
ひろしま

(第三種郵便物認可)  
(昭和33年3月30日)  
毎月1日発行

第776号

令和3年  
8月1日発行

撮影／奥田右文(東地区保護司)  
場所／マリホ水族館(広島市西区)

## 目次

- 保護司の担い手を見つけるために(広島地方緊急対策本部会議) ..... 2
- この縁を大切にしたい(更生保護法人呉清明園 施設長 新庄一夫氏) ..... 6
- 南極大陸とペンギンのはなし(呉地区保護司 月原廣政氏) ..... 9
- 協力雇用主を訪ねて(株SEED総合技建 代表取締役 塚本直樹氏) ..... 10
- 創意工夫で乗り越える(広島佐伯地区保護司会 協力組織部会長 栗田賢氏) ..... 11
- ぬりえで「ホゴちゃん・サラちゃん」作品募集 ..... 12



## 広島保護観察所

## 勤務時間外における緊急連絡先

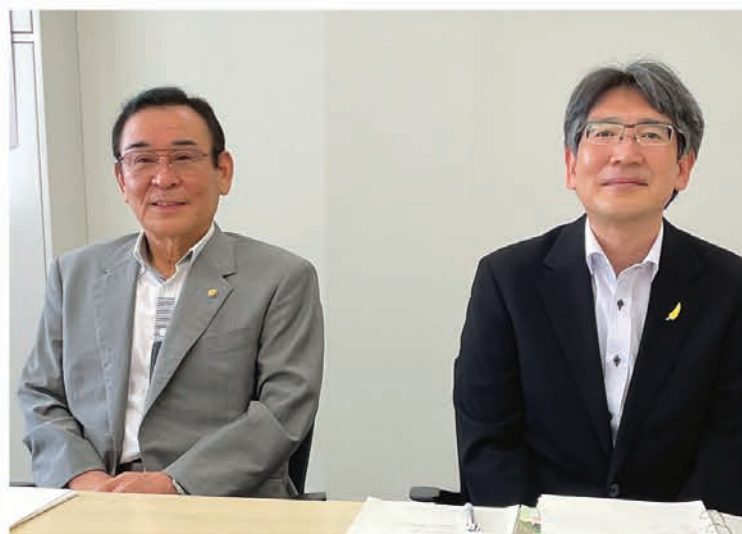
夜間・休日等に事件関係等で緊急に連絡を  
取りたい場合は下記に御連絡願います。

- ・保護観察事件等 090-8990-3261
- ・保護司関係 090-2861-7175



## 保護司の担い手を見つけるために

**緊急** 保護司の適任者確保のための広島地方緊急対策本部会議



(左)八崎本部長 (広島県保護司会連合会会長)  
(右)山田副本部長 (広島保護観察所長)

令和3年6月30日広島保護観察所において表題の会議が、八崎則男広島県保護司会連合会会長を本部長として開催された。八崎本部長、山田副本部長 (広島保護観察所長) の挨拶の後、事務局より資料並びに概要の説明後、審議に入った。まず事務局から全体の取組について説明がなされ、意見交換に移った。

### 令和3年度広島地方緊急対策本部 における保護司の適任者確保の ための具体的取組

#### 1 保護司の適任者確保に係る意識の共有

管理職など一部の関係者だけでなく、全ての関係者が適任者確保の必要性和緊急性についての意識の共有を図る。

#### 2 保護司活動の現状と課題をふまえた具体的な対応等

保護観察対象者との面接場所の確保。60歳未満の若年者を中心とした適任者確保のための方策の更なる推進。

#### 3 保護司の負担軽減

複数担当制の推進による負担軽減。情報技術による負担軽減。



対策本部事務局

#### 4 有効な社会資源の活用

保護観察所と保護司会が協働し、共に県内地方公共団体及び各種業界団体への働き掛けの推進。

#### 5 保護司に関する広報の推進

広島県保護司会連合会のホームページ及び機関紙の充実。

### 西田本部長

(広島市地区保護司会連絡協議会会長)

地区会の中で情報共有し議論を重ね仲間内や元の職場に声をかけて手を尽くしていこうと考えております。広島市に働きかけ、職員さん、また保護観察所のOB等に声を掛けさせてもらいたい。



### 八崎本部長

(広島県保護司会連合会会長)

広島県の再犯防止推進計画策定会議のなかに肝心の再犯防止がなく、更生保護団体に協力し広報すると良い事は書いてあるが、再犯防止が入っていない！そのため県におもむいて協議し入れてもらったが、これが地方自治体の現場ではないのでしょうか？公務員退職者の何%がボランティア(保護司)になっているのか？



### 山田副本部長 (広島保護観察所長)

“社会を明るくする運動”はちょうど良いきっかけなので、各保護区を訪問し、首長の方々との面談の場をしっかりと活用しながら保護司活動の周知と職員の方への働きかけをお願いします。



### 第71回 “社会を明るくする運動”

犯罪や非行を防止し、  
立ち直りを支える地域のチカラ







### 八崎本部長

広島県保護司会連合会としては、公務員、OB、一般の方そして協力雇用主さま、皆さんが更生保護活動にもっともっと関心を持っていただける様に、皆さんに色々お知恵をいただきながら**魅力あるホームページを作ります！**  
**機関紙更生保護ひろしまを含め有用な情報を発信していきます。**

### 長谷川本部長 (安佐北地区保護司会会長)

安佐北区は充足率が低く定員割れしており増やさないとはいけません。他地区からの紹介で保護司になっていただいた成功例もありますが、ただ数字をあげる・・・まさにそうですが若年者、スポーツ指導員等の地域で活動をしていけばいいのか？

服装などもTPOを考えず、会議にサンダル履きで来る。保護司としてはどうなのか？その様なことを見聞きし考えると数合わせではなく、人柄も重視しなければいけないと思います。



### 八崎本部長

いたずらに数だけを求めてはいけない！社会的PRが必要。保護司活動を広く理解していただかないといけないと思います。70周年を迎える機関紙『更生保護ひろしま』の70周年記念誌の発行、新しいホームページ開設とアナログ、IT両面で発信し広く県民に有意義な情報提供を目指していきます。



### 山田副本部長

法務省もICT化を図るための予算が付き保護司専用ホームページが開設されます。8月頃から研修の閲覧、10月頃から保護司からアクセスし保護観察経過報告書の提出ができるように、12月頃には保護司への連絡ができる機能を持たせるという工程で現在進んでいるところです。



紙面の都合上、紹介しきれなかったご意見も含め活発な意見交換後、取組方針及び具体的取組が承認された。

### 広島地方緊急対策本部構成員

|      |                   |        |
|------|-------------------|--------|
| 本部長  | 広島県保護司会連合会会長      | 八崎 則男  |
| 副本部長 | 広島保護観察所長          | 山田 浩司  |
| 幹事   | 広島県保護司会連合会副会長     | 能美 直哉  |
| 副幹事  | 広島保護観察所次長         | 磯久 隆夫  |
| 本部員  | 広島県保護司会連合会顧問      | 藤島 秀孝  |
| 同上   | 広島市地区保護司会連絡協議会会長  | 西田 英治  |
| 同上   | 安佐北地区保護司会会長       | 長谷川 尚徹 |
| 同上   | 広島県保護司会連合会事務局長    | 藤川 洋   |
| 事務局  | 広島保護観察所企画調整課長     | 久保 和慎  |
| 同上   | 広島保護観察所企画調整課庶務係長  | 水野 かおり |
| 同上   | 広島保護観察所企画調整課保護観察官 | 正兼 崇   |



## 更生保護法人 呉清明園 新庄一夫 施設長



大きな体とともに、園生と寝食を共にしています。水産学校を出て機関長の資格を持っていますが、園内では機関相手から人間相手として任務遂行いたします。

## 更生保護法人 呉清明園

### えにし この縁を大切にしたい

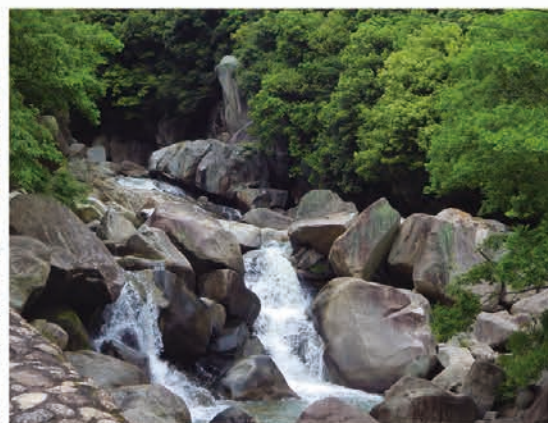
新庄一夫 施設長

更生保護法人呉清明園は、JR呉駅から車で約10分、名勝二河峡公園を流れ出る二河川に寄り添った閑静な住宅地にあります。理事長は、平原正敏氏、施設長の新庄一夫氏と補導主任、補導員、調理員の7名で、20名の園生と寝食をともにしています。

本日は、新庄施設長に取材をお願いして、対象者処遇、協力雇用主、保護司会、更生保護女性会等に求める希望と意思をお伺いしました。



呉清明園外観(二河川側から撮影)。とても静かで、豊かな自然に囲まれており、二河川にはウナギや鮎が生息しています。



名勝地、二河峡から約2km程の二河川沿いに呉清明園があります。



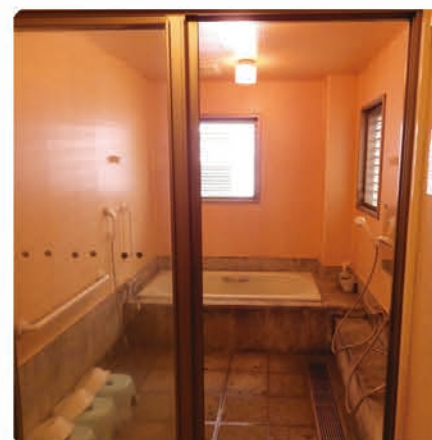
食堂は、園生の休憩や団らんにも使われます。

### 対象者の処遇について

常に園生第一、園生は家族の一員として、先ず就労支援を通じ出番を確保、心配事や悩み事、将来への希望など相談に応じ、在園中のみならず退園後も気軽に相談に乗れる雰囲気作りに努めたい。

### 協力雇用主に求める希望と意思について

園生に適した仕事を紹介することは、大変重要で職員の手腕が試されるポイントであり、特技や資格、経験の乏しい園生にとって協力雇用主は、救世主のような存在で、非常に有難く、ただただ感謝しかありません。



浴室は広くないので、2～3人が交互に入浴します。



←集会室では、SST(社会的技能回復訓練)やコグトレ(認知機能強化トレーニング)等を行います。また、地域自治会の集会及び、自然災害時の避難場所にも使用されています。

居室はすべて個室です。  
トイレ、洗面は共同です。



### 保護司会、更生保護女性会に対する思いについて

職員は、呉地区保護司会の会員です。当園は呉地区保護司会のご支援を受けており、保護司会が開催する各種行事やCAPIC(キャピック)(矯正施設展示即売会)会場の準備や撤収作業などに職員が参加、協力しています。

更生保護女性会の皆様には、秋祭りのイガ餅作りや、真心こもったクリスマス会の料理作り、休日の炊事奉仕では、四季折々の季節色を取り入れた食事を提供して頂き、園生から好評を得ています。ご多忙中にもかかわらず、いつもお越し頂き本当に感謝しています。

### 施設長として、対象者に対する思いについて

普通であれば全く知り合うこともない人が、仮釈放を通じ、当園でひとつ屋根の下、同じ釜の飯を食べる。長い人生のほんの1ページですが、ここで出会い、一緒に生活するのも何かの縁です。この縁(えにし)を無駄にせず、これからの人生の糧にしていだきたいと思います。



開放感のあるロビーは園生の憩いの場になっています。



## 平原正敏理事長を囲んで



取材を通じて、新庄施設長の強い責任感と園生を家族の一員として寝食をともにする指導に、今後も更生保護施設職員の重責を担う決意を感じました。過去、現在、未来と「利他の精神」を大切に更生への道を歩みたく考えます。長時間の取材協力にスタッフ一同、感謝致します。

## 高野昌昭 補導主任



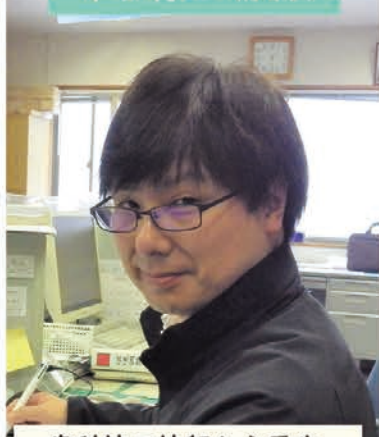
お医者さんの息子から「親父、少しは細くなれ」と言われます。

## 森 寛登 補導主任



職員で最年少。毎日が真剣勝負ですが深呼吸することを忘れず頑張ります。

## 中谷育生 補導員



歯科技工技師から更生保護の世界に飛び込み、園生と寝食を共にしています、頑張ります。

## 寺内秀博 補導員



補導員となって毎日、園生との会話に明け暮れています。

## 溝上三智夫 補導員



剪定、家庭菜園、日曜大工等、プロ級の腕前です。よろしくお願いします。

自衛官として2度の南極観測支援参加

## 南極大陸とペンギンのはなし

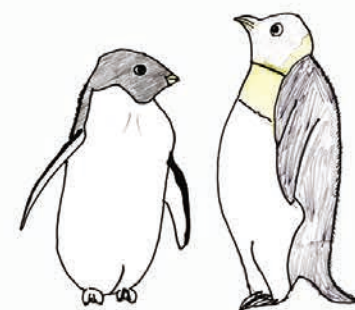
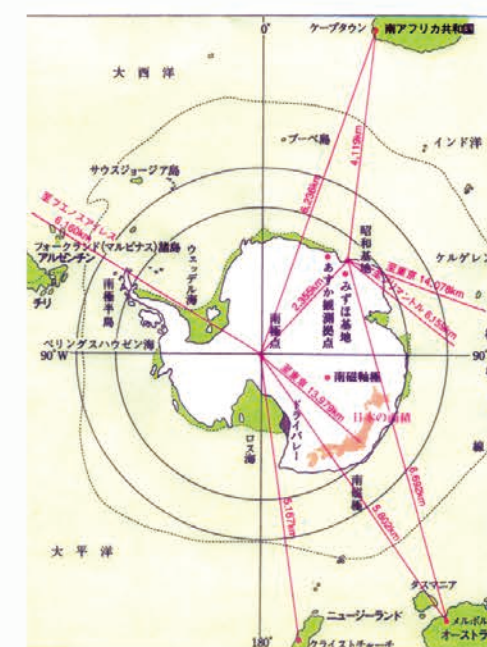
月原廣政 氏(呉地区保護司会)



南極大陸は、面積約1,300万km<sup>2</sup>、我が国の三十六倍に達し、大陸の95%は厚い氷で覆われています、その南極に生息するアデリーペンギンと皇帝ペンギンについて紹介します。アデリーペンギンは体長60~70cm、体重は約5kg、皇帝ペンギンは体長100cm~130cm、体重は20kg~45kgで、アデリーペンギンは卵を2個育て、皇帝ペンギンは卵1個を生み育てます。ワンポイントとして、南極昭和基地に砕氷艦しらせが接岸すると、ペンギンが一行になって見学に来ます。

越冬隊員、乗員が作業中にも、直ぐ近くまで来て、作業をじっと見ている光景は、皆、心が癒やされると言っています。しかし、大自然のお客様のペンギンを可愛くても人間が触れてはいけません、それが自然界の大切なルールです。南極の氷床下には膨大な資源

(石油、天然ガス)が有ることは確かですが、地球最後の秘境の南極、ペンギン、人類が共存、未来の子供達のためにも、真剣に地球の未来を考えたいと思います。



(左)アデリーペンギンと  
(右)皇帝ペンギン 画/月原廣政

月原廣政 氏  
プロフィール

更生保護  
ひろしま編集委員  
呉地区保護司  
(広島県呉市川尻町出身)

昭和43年 海上自衛隊入隊  
護衛艦たかつき乗艦(機関科)  
第2術科学校入校(機関科普通科)  
昭和49年 砕氷艦ふじ乗艦(機関ディーゼル員)  
(第16次・第17次南極観測支援参加)  
平成5年 砕氷艦しらせ乗艦(機関士)  
(第35次・第36次南極観測支援参加)  
平成14年 海上自衛隊退職



## 協力雇用主を訪ねて

### (株)SEED総合技研

代表取締役 塚本直樹 氏

一般土木工事等(広島市南区)



今回は広島市南区の(株)SEED総合技研 代表取締役 塚本直樹氏を訪問させていただきました。付近には陸の玄関と云われる広島駅、海の玄関と云われる広島湾を有し、マツダスタジアム等があります。同社は協力雇用主として、更生保護施設ウィズ広島、呉清明園から過去、現在と多くの園生の雇用をいただいております。塚本社長から会社経営と雇用についてお聞きしました。

#### 採否に当たり、人物評価については

面接時、労働意欲の高低を見極めて採用いたします。

#### 対象者に対しての希望と願いは

再犯防止を願っていること、仕事を真面目に取り組む姿勢を持っているか否かで前後の進路が分かれることを理解できるよう希望しています。

#### 採用後の対象者との交流については

仕事する仲間との交流を第一に考えて行動し、仕事の結果を今日明日に求めず目標を立てて前進して欲しい。そのためのサポートは十分に行っていきたい。

同社は、土木工事業と道路工事業、電気工事業を主に実施されています。塚本社長は、更生保護に対して、再犯防止の重要性を理解され、普通では雇用困難な対象者(健康面で週1~2回しか就労不可)の雇用をいただくと、

多くの対象者を自立、更生の道へ導いています。過去、現在、未来に向けて、会社は何故あるのか。社員の生活を守るために何をすべきかを常に考え、今日明日と精進する塚本社長の今後のご活躍をお祈りしております。この度はご多忙中にもかかわらず取材のご協力をいただき感謝申し上げます。



左より工事部長、営業部長、塚本社長

## 創意工夫で乗り越える ～コロナ禍での取り組み

広島佐伯地区保護司会  
協力組織部会長 栗田 賢



•LIVE

広島佐伯地区保護司会では、佐伯警察署、学校薬剤師、広島佐伯地区更生保護女性会、佐伯警察署管内少年補導補助員の皆様にご協力いただき、薬物乱用防止教室を毎年開催しております。

コロナ禍において、様々なイベントや行事が中止あるいは延期となる中、複数の中学校から我々の広島佐伯地区保護司会に対し、薬物乱用防止教室を開催出来ないかとの相談を受け、学校、佐伯警察署と協議を重ねながら感染対策に配慮した薬物乱用防止防止教室を今回、広島市立城山中学校にて開催しました。地元の学校や佐伯警察署とは平素から様々な交流を図っており、それに加え広島佐伯地区更生保護サポートセンターを活用することにより、研修教材の準備や研修内容、日程調整等多くの課題をスムーズに解決することが出来たのではないかと考えています。

さて、今回実施した薬物乱用防止教室の様子ですが、これまで行っていたような全生徒を体育館に集めてといったやり方ではなく、三密を避けるためにコンピュータ室と各教室をオンラインで繋ぎ、リモート授業の形で行いました。画面を通してお互いの顔を見ながらの授業となりましたが、生徒は保護司や警察官の話を真剣に聞き、質疑応答の際には各教室から想像以上に多くの質問や意見が飛び出しました。予定されていた時間を越えてしまうほど充実した教室となりました。

最後に、保護司に対する認知度はまだまだ低いのが現実ではないかと感じています。今回実施した薬物乱用防止教室はその意味においても保護司活動について知っていただく良い機会となりました。これからも様々な機関と連携を図りながらより充実した広報活動を開催して行ければと考えています。



リモート形式に関わらず、佐伯警察署植岡育成官の話を真剣に聞き、多くの生徒から自由闊達な質疑や討議が行われました。



新型コロナウイルス感染対策のため、教室と別室にてリモートで開催。警察署と更生保護サポートセンターとの連携で、研修教材等の準備など大変スムーズに進めることが出来ました。